

# 別冊資料

## 第2分科会

江別市

保護者負担の公費化（軽減）の取り組みの継続と拡大

～江別市における組織的実践～

江別市立東野幌小学校

長原 世界

# A. 保護者負担軽減の取り組みについて

【資料1】

## ○学校徴収金（学年教材費等）について

### (1) 学年教材費の金額について

各学年教材費の金額と、その中に含まれる「紙ファイル代」「用紙代」の金額をご記入ください。

※学年や学級の活動や教科指導に使用し、購入計画を保護者に周知した上で一律に徴収するものとします。

例：テスト、ドリル、ワーク、理科実験費、図工教材、家庭科実習費、学級活動費、ファイル類、用紙類 etc..

※以下のものは対象外とします。教材費の額に含めていません。

例：PTA会費、児童生徒会費、部活動費、体育振興費、学級写真代、日本赤十字振興掛金、幹旋教材 etc

学校名	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
A小学校	29年度教材費	4,800円	5,400円	5,700円	5,700円	8,100円	9,000円
	30年度教材費	4,900円	5,500円	5,700円	5,700円	8,000円	9,000円
	内 紙ファイル代	40円	0円	0円	0円	0円	0円
	用紙代	200円	200円	100円	200円	300円	250円
B小学校	29年度教材費	4,350円	5,370円	6,090円	6,450円	7,200円	8,370円
	30年度教材費	4,350円	5,370円	5,700円	6,240円	7,320円	8,790円
	内 紙ファイル代	150円	190円	280円	340円	300円	140円
	用紙代	120円	120円	120円	120円	120円	120円
C小学校	29年度教材費	5,850円	5,760円	5,230円	6,600円	7,760円	7,915円
	30年度教材費	5,770円	5,550円	5,090円	6,290円	7,240円	7,915円
	内 紙ファイル代	0円	0円	0円	0円	0円	0円
	用紙代	200円	100円	50円	60円	20円	30円
D小学校	29年度教材費	5,100円	5,700円	6,450円	6,610円	7,310円	7,660円
	30年度教材費	5,400円	5,200円	6,140円	6,160円	6,430円	6,910円
	内 紙ファイル代	0円	0円	0円	0円	0円	0円
	用紙代	0円	0円	0円	0円	0円	0円
E小学校	29年度教材費	4,500円	5,000円	5,500円	6,000円	7,500円	8,330円
	30年度教材費	4,500円	5,000円	5,400円	6,000円	7,500円	8,000円
	内 紙ファイル代	0円	40円	80円	40円	40円	40円
	用紙代	0円	200円	100円	200円	100円	50円
F小学校	29年度教材費	4,380円	4,500円	5,400円	6,100円	5,800円	6,800円
	30年度教材費	5,200円	4,600円	5,700円	6,000円	6,000円	6,200円
	内 紙ファイル代	0円	40円	0円	0円	280円	0円
	用紙代	0円	0円	0円	0円	0円	0円
G小学校	29年度教材費	4,450円	4,550円	6,000円	6,650円	6,800円	7,600円
	30年度教材費	4,450円	4,600円	6,050円	6,650円	6,850円	7,600円
	内 紙ファイル代	0円	0円	140円	140円	0円	0円
	用紙代	300円	530円	520円	450円	450円	300円
H小学校	29年度教材費	6,000円	6,000円	6,000円	6,000円	7,500円	7,500円
	30年度教材費	6,000円	6,000円	6,000円	6,000円	7,500円	7,500円
	内 紙ファイル代	40円	140円	130円	0円	40円	0円
	用紙代	430円	400円	200円	180円	200円	200円
I小学校	29年度教材費	5,900円	5,500円	6,300円	6,100円	7,000円	7,000円
	30年度教材費	5,900円	5,500円	6,300円	6,100円	7,000円	7,000円
	内 紙ファイル代	270円	230円	180円	210円	250円	120円
	用紙代	230円	340円	250円	250円	100円	100円
J小学校	29年度教材費	4,800円	5,000円	5,500円	6,400円	6,700円	8,000円
	30年度教材費	4,800円	5,000円	4,900円	6,300円	6,700円	8,000円
	内 紙ファイル代	40円	40円	80円	40円	220円	100円
	用紙代	300円	230円	0円	0円	200円	400円
K小学校	29年度教材費	4,760円	5,425円	5,780円	6,640円	8,380円	9,080円
	30年度教材費	4,780円	5,275円	5,800円	6,530円	8,070円	9,080円
	内 紙ファイル代	0円	0円	0円	0円	0円	220円
	用紙代	0円	0円	0円	0円	0円	0円

L小学校	29年度教材費	4,000円	4,000円	5,100円	5,300円	7,100円	7,700円
	30年度教材費	3,900円	4,000円	5,100円	5,300円	6,800円	7,700円
	内 紙ﾌｻｲﾙ代 用紙代	0円 0円	0円 0円	0円 0円	0円 0円	0円 0円	0円 0円
M小学校	29年度教材費	5,550円	5,550円	6,300円	6,300円	6,600円	6,600円
	30年度教材費	5,700円	5,700円	6,300円	6,300円	6,600円	6,600円
	内 紙ﾌｻｲﾙ代 用紙代	100円 150円	80円 310円	40円 200円	100円 250円	0円 200円	40円 60円
N小学校	29年度教材費	5,200円	5,040円	5,560円	5,670円	7,240円	7,310円
	30年度教材費	5,140円	5,010円	6,097円	6,030円	7,250円	7,410円
	内 紙ﾌｻｲﾙ代 用紙代	0円 0円	0円 0円	0円 0円	0円 0円	0円 0円	0円 0円
O小学校	29年度教材費	4,600円	5,000円	6,100円	6,900円	7,900円	7,900円
	30年度教材費	4,700円	5,000円	6,100円	6,100円	7,900円	8,100円
	内 紙ﾌｻｲﾙ代 用紙代	150円 150円	150円 150円	150円 150円	150円 150円	150円 150円	150円 150円
P小学校	29年度教材費	4,140円	4,860円	5,940円	6,270円	6,930円	6,930円
	30年度教材費	4,350円	5,400円	5,970円	6,870円	7,200円	8,130円
	内 紙ﾌｻｲﾙ代 用紙代	0円 120円	0円 200円	0円 40円	0円 90円	0円 90円	0円 70円
Q小学校	29年度教材費	4,010円	4,040円	5,550円	5,850円	6,900円	7,245円
	30年度教材費	3,950円	4,000円	5,500円	5,800円	6,720円	7,760円
	内 紙ﾌｻｲﾙ代 用紙代	0円 0円	0円 0円	0円 0円	0円 0円	0円 0円	0円 0円
A中学校	29年度教材費						
	30年度教材費	15,421円	14,060円	15,157円			
	内 紙ﾌｻｲﾙ代 用紙代	0円 0円	0円 0円	0円 0円			
B中学校	29年度教材費						
	30年度教材費	18,542円	12,450円	11,580円			
	内 紙ﾌｻｲﾙ代 用紙代	120円 400円	120円 350円	0円 350円			
C中学校	29年度教材費						
	30年度教材費	16,226円	14,110円	14,575円			
	内 紙ﾌｻｲﾙ代 用紙代	0円 0円	0円 0円	0円 0円			
D中学校	29年度教材費						
	30年度教材費	20,230円	14,830円	15,885円			
	内 紙ﾌｻｲﾙ代 用紙代	0円 0円	0円 0円	0円 0円			
E中学校	29年度教材費						
	30年度教材費	14,622円	7,420円	13,805円			
	内 紙ﾌｻｲﾙ代 用紙代	0円 0円	0円 0円	0円 0円			
F中学校	29年度教材費						
	30年度教材費	18,954円	12,780円	11,125円			
	内 紙ﾌｻｲﾙ代 用紙代	0円 0円	0円 0円	0円 0円			
G中学校	29年度教材費						
	30年度教材費	12,963円	10,180円	9,015円			
	内 紙ﾌｻｲﾙ代 用紙代	0円 0円	0円 0円	0円 0円			
H中学校	29年度教材費						
	30年度教材費	15,086円	12,390円	12,425円			
	内 紙ﾌｻｲﾙ代 用紙代	30円 30円	30円 30円	30円 30円			

学校名	(2) 「紙ファイル代」「用紙代」について			(3) 29年度及び30年度当初の学校徴収金に係る保護者負担軽減の取り組みについて ※「紙ファイル代」「用紙代」を除く			(4) 今後新たに予定している学校徴収金に係る保護者負担軽減の取り組みについて			
	①30年度に新たに「紙ファイル代」「用紙代」の全額または一部を公費化した学校にお聞きます。		②29年度以前に「紙ファイル代」「用紙代」を公費化した学校にお聞きます。		a.どのような取り組みですか	b.どのような手立てで実現しましたか	c.取り組みにより見えた課題はどのようなことですか	a.改善できそうなことはありますか	b.課題となりそうなことはありますか	
A小	半紙代:36,930円(3年:100円×75、4年:100円×79、5年:100円×69、6年:190円×77)	財源は予算執行の工夫により支出。(前年度は印刷費が協力によって少なくなったので版画用インクとニスを購入した。)保護者負担の軽減のためということで会計担当者会議にて提案した。	それによって一時的に下がったが、下がった分というわけではないが夏休みのドリルが導入されほぼ同額になってしまった。	1学年を除いて紙ファイルは計上することはなくなりました。	①でも記入したが、下がった分他に使うことが多い。用紙代として自由に使える金額を確保しているように思う。	道徳ノートの印刷製本費での作成、	道徳ノートの印刷製本費での作成、  教務から道徳のノートが必要との提案があり職員会議で導入が決定した。当初は保護者負担で行う予定だったが市販のものは高くなり追加になることが懸念された。年度末で購入可能だったこともあり印刷業者に発注し公費で作成した。	公費で導入したからには、個人の感覚で使う使わないの判断はないこと。複数年使用しその効果等を検証することを約束した。		
B小										
C小	全学年の半紙・模造紙を全額公費化。半紙(3年120円、4年50円、5年20円)、模造紙(2年20円、3年50円、4年50円)	年度当初に学年教材費一覧の草案を基に教務担当者として検討し、前年度の決算状況から予算執行の工夫で可能と判断し公費化。	前年度学年で購入した残部があり、今年度は年間必要数量を正確に算出できず、次年度へのしわ寄せが予想される。単年度に限らず長期的見通しが必要。用紙代は色画用紙が残っているが、公費化の目処は立っていない。	H29に紙ファイルと白画用紙を全額公費化したが、教材費減額とはならなかった学年がある。H30も前年度の金額が参考にされてしまったため、学年によっては軽減に繋がっていない。	①でも記入したが、下がった分他に使うことが多い。用紙代として自由に使える金額を確保しているように思う。	①学級活動費を公費化 ②家庭科調味料・ミシン針糸を公費化	①H29は減額(300円→200円)に留まってしまったので、年度末反省で再度提起し、学級一律3000円を公費措置することで、H30は保護者負担をなしとした。 ②H29に保護者負担していたことが気になっていたため、H30予算編成で提案	公費化で生まれた差額を別の教材に当てようとする学年があり、保護者負担軽減の趣旨を説明の上で減額につなげた。改めて他職種との共通理解の必要性を強く感じた。		
D小	従来より学年教材費で集めていた用紙代(画用紙・半紙・版画用紙)を公費化した	4月職員会議で各学年学級費について提案し、問題提起した。	他の物品でも公費化できそうなものがある。			理科実験に係る消耗品、版画用紙	年間に使う頻度や経費の内訳が推測しやすく、公費化が可能と考えた。	需用費を中心とした、予算全体の執行計画の見直しをしていかなければならない	印刷に係る経費をどこまで削減できるかを考え、新たな公費化する物品を決めていきたい	
E小	なし			なし		なし			紙ファイル、画用紙の公費化	
F小										
G小	1人⇒50円(道徳の自己評価カードを入れるファイル) 各色画用紙 約15,000円ほど(教材用に職員室に)	予算執行の工夫による財源確保	本校の財源状況を考えると、現状が限界かも・・・		昨年度、中途採用なのでまだよく分かりません。				検討中	財源
H小	公費化していません			公費化していません		特にありません			わかりません	わかりません
I小						特になし			特になし	特になし
J小				一部ではありますが、集める金額が下がった学年が出てきました	次年度以降へつながるようになって行かないといけない。(会計担当によって、できたりできなかったりにならないように)				本校では、画用紙を公費で購入しますと呼びかけています。今後は、色画用紙や半紙等用紙全般へ広げていきたいです。	教材費の調整で、どうしても用紙代等の名目が残っている部分へのとりくみ。
K小						特になし			特になし	
L小				29年度より始めたが、とりえず30年度についても前年度同様に全額公費で支出予定である。				まだ、学級活動費が残っているのので、この部分をなんとか無くせる方向に持って行きたい 理科や生活科や図工などの工作物の経費を市経理で購入したいが、経費の関係上厳しい		

学校名	(2) 「紙ファイル代」「用紙代」について				(3) 29年度及び30年度当初の学校徴収金に係る保護者負担軽減の取り組みについて ※「紙ファイル代」「用紙代」を除く			(4) 今後新たに予定している学校徴収金に係る保護者負担軽減の取り組みについて	
	①30年度に新たに「紙ファイル代」「用紙代」の全額または一部を公費化した学校にお聞きします。		②29年度以前に「紙ファイル代」「用紙代」を公費化した学校にお聞きします。		a.どのような取り組みですか	b.どのような手立てで実現しましたか	c.取り組みにより見えた課題はどのようなことですか	a.改善できそうなことはありますか	b.課題となりそうなことはありますか
M小	半紙を公費化しました。	校内再配分の中での調整。			書道半紙の公費化	校内予算再配分で明記			
N小				・今年度も問題なく継続して全額を公費化できている	ワークやドリルの一部公費化	へき地複式連盟のお金を使用	特に無し		
O小								・「たんけんバッグ」の公費化(まだ1学年分だけ)	
P小				総合学習の予算で、2年～6年生までファイルを購入していること、また画用紙類も購入していることから軽減効果は出ていると考えて良いと思う。	保護者負担軽減の観点から半紙や版画用紙、インクなどを市費で購入しているが、学級活動の用紙代として依然として集めていること。	用紙とファイル代しかとりくんでいません。	年度当初の会計担当者会議で毎年提起している。	用紙代がなかなか、学級活動費の項目からなくなる。	
Q小				「作品バッグ代」の公費化も含めて各学年とも300円程度の軽減につながっている。	教材費の内訳の大部分はテスト、ドリル、ワーク類であるため、保護者が実感するほどの負担軽減とはなっていないこと。				
a中									
B中				分かりません。	30年度 技術科教材の減額	担当者との話し合い(確認)	担当者との徴収金?に関する確認(ヒヤリング)が重要	沢山ある	財源の把握ができれば、本人のやる気次第
C中									
D中				不明	不明			・1年生の名札代80円 ・旅行行事のファイル代 ・教科実習消耗品	・旅行行事のファイル代は、振込金額の端数扱いなので、一部を公費化したとしても、集金額を下げられるかどうかわからない。
E中				以前から公費支出だったようなので、効果の程はわかりません。				他校を模範として、生徒手帳の必要性を職員に投げかけてみたい。	
F中									
G中	公費化により300円程度軽減。ある程度効果はでている。							名札については、来年度公費化の予定ですが、あと手をつけるとすれば、理科、学級費、生徒会費等が考えられるが、特に実習費については(技術など)軽減の話はしづらい。生徒会費については、その半分が生徒会誌(17万)なので、何とかならないか担当には話はしている。	PTA、部活動費については、生徒数の減少もあり、減額するのはむずかしい。
H中	各学年用紙代10円	一部公費化	ここ数年生徒数の増減が大きくなりそうなので、それによる影響は見極める必要があるかと思う			生徒会費減額 各教科との教材費見直し	キット状のものから原材料への切り替えなど、各教科の担当者と協議し、協力的に対応してもらった。		

スキー学習バス保護者負担状況

【資料3】

(1)バス費用の負担について(2017年度実績分)

【小学校】

	学年	行事名	行先	参加人数 (職員含む) A	バス料金 (総額) B	バス 台数	公費等補助額 (総額) C	保護者負担単価 ※自動入力 =(B-C)/A
A小学校	3・4	スキー学習(1・2回目)	グリーンランド 杵付バーク	162名	604,800円	8台	302,400円	1,867円
	5・6	スキー学習(1・2回目)	グリーンランド 杵付バーク	163名	604,800円	8台	302,400円	1,855円
	なかま	スキー学習	グリーンランド 杵付バーク	16名	75,600円	1台	75,600円	0円
B小学校	3年	スキー学習(1・2回目)	岩見沢市萩の山スキー場	101名	338,520円	4台	165,240円	1,716円
	4年	スキー学習(1・2回目)	岩見沢市萩の山スキー場	101名	338,520円	4台	165,240円	1,716円
	5年	スキー学習(1・2回目)	岩見沢市萩の山スキー場	98名	338,520円	4台	165,240円	1,768円
	6年	スキー学習(1・2回目)	岩見沢市萩の山スキー場	103名	338,520円	4台	165,240円	1,682円
C小学校	3年	スキー学習(1・2回目)	岩見沢市萩の山スキー場	106名	383,700円	3台	187,920円	1,847円
	4年	スキー学習(1・2回目)	岩見沢市萩の山スキー場	129名	383,700円	3台	187,920円	1,518円
	5年	スキー学習(1・2回目)	岩見沢市萩の山スキー場	127名	383,700円	3台	187,920円	1,542円
	6年	スキー学習(1・2回目)	岩見沢市萩の山スキー場	95名	383,700円	3台	187,920円	2,061円
D小学校	全校	スキー学習(1・2回目)	石狩平原スキー場	55名	144,720円	2台	72,360円	1,316円
E小学校	3年	スキー学習(1・2回目)	岩見沢市萩の山スキー場	63名	340,400円	4台	200,000円	2,229円
	4年	スキー学習(1・2回目)	岩見沢市萩の山スキー場	66名	205,300円	4台	100,000円	1,595円
	5年	スキー学習(1・2回目)	岩見沢市萩の山スキー場	83名	340,400円	4台	200,000円	1,692円
	6年	スキー学習(1・2回目)	岩見沢市萩の山スキー場	65名	305,300円	4台	200,000円	1,620円
F小学校	3・4	スキー学習(1回目)	岩見沢市萩の山スキー場	107名	210,600円	3台	210,600円	0円
	3・4	スキー学習(2回目)	岩見沢市萩の山スキー場	102名	210,600円	3台	0円	2,065円
	5・6	スキー学習(1回目)	岩見沢市萩の山スキー場	113名	210,600円	3台	210,600円	0円
	5・6	スキー学習(2回目)	岩見沢市萩の山スキー場	116名	210,600円	3台	0円	1,816円
G小学校	全校	スキー学習	三笠桂沢国際スキー場	123名	162,000円	1台	162,000円	0円
	全校	スキー学習	三笠桂沢国際スキー場	123名	162,000円	1台	162,000円	0円
H小学校	1・2	スキー学習(1回目)	野幌森林公園	110名	83,160円	4台	83,160円	0円
	3・4	スキー学習(1回目)	野幌森林公園	133名	77,760円	4台	77,760円	0円
	5・6	スキー学習(1回目)	野幌森林公園	141名	83,160円	4台	83,160円	0円
I小学校	3~5	スキー学習(1・2回目)	グリーンランド 杵付バーク	463名	982,800円	16台	491,400円	1,061円
J小学校	3~6	スキー学習	岩見沢市萩の山スキー場	485名	1,021,200円	12台	600,000円	868円
K小学校	3・4	スキー学習(1・2回目)	北海道グリーンランド	100名	600,000円	6台	300,000円	3,000円
	5・6	スキー学習(1・2回目)	北海道グリーンランド	118名	600,000円	6台	300,000円	2,542円
L小学校	全校	スキー学習(1・2回目)	岩見沢市萩の山スキー場	163名	578,880円	8台	289,440円	1,776円
M小学校	全校	スキー学習	石狩平原スキー場	28名	60,156円	1台	60,156円	0円
N小学校	3~6	スキー学習	岩見沢市萩の山スキー場	101名	187,920円	3台	0円	1,861円
O小学校	3~6	スキー学習(1・2回目)	岩見沢市萩の山スキー場	243名	518,400円	8台	259,200円	1,067円
P小学校	4・6	スキー学習(2回目)	北長沼スキー場	232名	829,440円	6台	414,720円	1,788円
	3・5	スキー学習(2回目)	北長沼スキー場	235名	967,680円	7台	483,840円	2,059円
	3・4	スキー学習(1回目)	グリーンランド 杵付バーク	148名	267,840円	4台	0円	1,810円
Q小学校	5・6	スキー学習(1回目)	グリーンランド 杵付バーク	167名	267,840円	4台	0円	1,604円
	3・4	スキー学習(2回目)	グリーンランド 杵付バーク	145名	267,840円	4台	267,840円	0円
	5・6	スキー学習(2回目)	グリーンランド 杵付バーク	165名	267,840円	4台	267,840円	0円

(1)バス費用の負担について(2017年度実績分)

【中学校】

	学年	行事名	行先	参加人数 (職員含む) A	バス料金 (総額) B	バス 台数	公費等補助額 (総額) C	保護者負担単価 ※自動入力 =(B-C)/A
A中学校	1年	スキー学習(1回目)	美唄国設スキー場	166名	385,000円	5台	356,400円	172円
	1年	スキー学習(2回目)	美唄国設スキー場	166名	385,000円	5台	0円	2,319円
	2年	スキー学習(1回目)	美唄国設スキー場	184名	385,000円	5台	356,400円	155円
	2年	スキー学習(2回目)	美唄国設スキー場	178名	385,000円	5台	0円	2,163円
B中学校	1・2	スキー学習(1・2回目)	美唄国設スキー場	203名	920,160円	3台	460,080円	2,266円
C中学校	1年	スキー学習(1回目)	美唄国設スキー場	65名	157,240円	2台	145,800円	176円
	1年	スキー学習(2回目)	美唄国設スキー場	65名	157,240円	2台	0円	2,419円
	2年	スキー学習(1回目)	美唄国設スキー場	100名	235,860円	3台	218,700円	172円
	2年	スキー学習(2回目)	美唄国設スキー場	100名	235,860円	3台	0円	2,359円
E中学校	1・2	スキー学習	朝里川温泉スキー場	221名	636,440円	7台	589,680円	212円
G中学校	1・2	スキー学習(1・2回目)	グリーンランド 杵付バーク	174名	907,200円	12台	453,600円	2,607円
H学校	1年	スキー学習	朝里川温泉スキー場	186名	388,800円	5台	0円	2,090円
	2年	スキー学習	朝里川温泉スキー場	204名	388,800円	5台	0円	1,906円



# 江別市小中学校教職員向け 学校事務情報

【資料4】  
発行元：江別市公立小中学校  
事務職員協議会  
(江別市教育研究会事務部会)  
発行日：平成30年12月13日

この「絆」は毎年発行している市内教職員向けの情報紙です。今回は特集として、市内事務職員が取り組んでいる「保護者負担軽減」の取り組みについて、学校に勤務する皆さんに知っていただくために作成しました。是非ご覧いただき、各校が進める取り組みにご理解・ご協力いただければ幸いです。

## 保護者負担軽減はなぜ必要か？ご理解・ご協力を！

例えばこんな場合・・・ さあ、皆さんならどう答えますか？

義務教育は無償のはずなのに、  
なぜ教材費を払わなきゃなんないの！？

はつきりさせたい  
保護者A



勢いに  
押される  
教員B

本来、授業に直結する教材費については学校予算(=公費)で支出すべきですが、学校予算は自治体の財政力に左右されるため、教育活動を進める上での予算措置は十分とは言えません。増額要望も行ってはいますが、実現は難しいのが現状です。だからと言って、保護者負担を当たり前とするのではなく、できる限りその負担を軽減することが、保護者への説明責任の面からも必要不可欠です。



理想と現実  
の間で悩める  
教員B

軽減が必要なことは理解している！  
でも、より良い教育のためには、この教材が必要なんだ！

より良い教育のためには保護者負担が必要、という現状は望ましくないことから、できる限り保護者負担を軽減する取り組みを各校で行う必要があります。あまりにも高額になるなど教材費の決定が恣意的なものとならないように“抑止力”は必要です。



家は経済的に不安を  
抱える保護者A

本来無償であるべき教材費を保護者負担とするからには、  
公費で買える余地はないか、代用できるものはないか、必要性はどの程度か、前年度金額を超過しないか等を十分に考えながら、適切に教材選定を行うことが重要です。

学校が保護者から集めるお金は、学校のお金ではありません。あくまでも保護者のお金です。

決して自由に使えるお金ではありません。その用途について十分な説明と理解を得る必要があります。子どもの貧困対策の観点からも、学校現場ができる手立ての一つとして、保護者負担軽減に取り組ましましょう！

### 江別市内小中学校の年間学年教材費比較

学年	最小	最大	紙ファイル 全額公費	用紙類 全額公費
小1	3,900	6,000	9校	6校
小2	4,000	6,000	8校	5校
小3	4,900	6,300	8校	6校
小4	5,300	6,870	9校	6校
小5	6,000	8,070	9校	5校
小6	6,200	9,080	10校	5校
学年	最小	最大	紙ファイル 全額公費	用紙類 全額公費
中1	12,963	20,230	5校	5校
中2	7,420	14,830	5校	5校
中3	9,015	15,885	5校	5校

小学校17校・中学校8校の内、年間学年教材費徴収額の最小額・最大額は上記の通りです。学校により徴収額にはこれだけの差があります。

徴収額を少しでも減額するために、特に紙ファイルと用紙類を重点として、市内全校全学年での全額公費化を目指しています。

※平成30年度江事協研究部調べ  
※上記金額には、PTA会費・生徒会費・部活動費・体育振興費・写真代・スポンジ掛金・斡旋教材等は含まれません。

### 各校がこれまで取り組んだ 保護者負担軽減の工夫例

- 氏名ゴム印の廃止・公費化
  - 半紙・版画インクの公費化
  - 家庭科調味料・ミシン糸の公費化
  - ワーク・ドリルの一部公費化
  - 道徳ノート・評価ファイルの公費化
  - たんけんバッグの一部公費化
  - 理科実験消耗品の公費化
  - 算数セットの公費化
  - あさがおセットの公費化
  - 名札の廃止・公費化
  - 生徒手帳の廃止
  - 技術科教材の減額・公費化
  - 学級活動費の廃止・減額
  - クラブ活動費の実費配分
  - 生徒会費の減額
- etc...

これらの工夫により徴収額減額へ繋げ、今後もその効果を持続させる必要があります。所属の学校では、どんな工夫がされているか把握していますか？是非チェックしてみてください。

# 江別市の就学援助制度(準要保護)と保護者負担について

※給食費・体育実技用具費・通学費・医療費は割愛

就学援助費目	対象学年	年間支給額	内容
学用品	小1	定額 10,370円	学年教材費に相当。 <b>実費(実際に保護者が負担する額)ではなく、定額で支給。</b>
	小2～6	定額 12,160円	
	中1	定額 19,570円	
	中2～3	定額 21,360円	
新入学用品	小1	定額 40,600円	新入学準備用(ランドセル、制服等)。H30新入学児童生徒より入学前支給(1～2月頃)が可能となった。
	中1	定額 47,400円	
通学用品	-	なし	通学用品(通学用靴、雨傘等)。 <b>学用品費に含む。</b>
校外学習(宿泊なし)	-	なし	日帰りの校外学習交通費。 <b>学用品費に含む。</b>
校外学習(宿泊あり)	小学校	実費(上限 3,620円)	宿泊学習の交通費・見学のみの。 <b>宿泊料は対象外。</b> ※ただし宿泊料は施設により減免対象。
	中学校	実費(上限 6,100円)	
修学旅行	小学校	実費(上限 21,490円)	修学旅行の交通費・見学料・宿泊料・旅行保険料等雑費。 お小遣いは対象外。
	中学校	実費(上限 57,590円)	
PTA	小学校	定額 1,600円	H29よりPTA会費の <b>一部</b> を定額で援助。
	中学校	定額 2,000円	
生徒会	中学校	定額 1,000円	H29より生徒会費の <b>一部</b> を定額で援助。
クラブ・部活動	-	なし	部活動費の援助。 <b>H30現在未支給。</b>

学校教育法第19条では、「経済的な理由によって、就学困難と認められる学齢児童生徒の保護者に対しては、市町村は、必要な援助を与えなければならない。」としています。

家庭の所得が国の生活保護基準以内であれば生活保護家庭(要保護)となりますが、学校教育法に基づき各自治体では、生活保護基準の1.1～1.5倍程度(自治体により異なる)の所得の家庭(準要保護)に対して、就学に関わる援助を行っています。江別市でも、上記の援助を準要保護家庭に行っています。

生活に困窮している家庭には援助があるから、  
保護者負担はしなくて済むんだね。良かった良かった～

…と、思われるかもしれませんが、

**この制度は決して十分なものではありません!**



## 理由1 認定基準の違いについて

準要保護の認定基準は自治体により異なるため、同じ所得額であっても、認定される市町村と認定されない市町村の違いが生じる。



## 理由2 申請主義について

申請があって初めて認定審査が行われるため、申請しなければ一切の援助を受けることができない。

## 理由3 援助内容の違いについて

認定基準同様、援助を受けられる費目や金額も自治体により異なる。

江別市の例では…

### 1. 「学用品費」について

→小1と中学校の支給額が管内7市町村の中では最も低い。  
学年教材費が支給額定額を超えた分については保護者負担となってしまふ。  
→「通学用品費」「校外学習(宿泊なし)」を含むが、定額の上乗せがされていない。  
同様の取扱いとしている管内1市では、他市町村より定額を高く設定。

例:小1

5市町村 定額 11,420円  
1市 定額 12,990円



### 2. 「校外学習(宿泊あり)」について

→上限が設けられている。管内3市町村では上限がない。  
→宿泊料は対象外。減免措置のない施設を利用した場合は保護者負担となってしまふ。

### 3. 「PTA会費」「生徒会費」について

→実費とはなっていない。支給額定額を超えた分については保護者負担となってしまふ。

### 4. 「クラブ・部活動費」について

→援助対象になっていない。管内では江別の他、1市町村のみ。

### 5. 援助対象のいくつかの費目は後払いのため、保護者負担による事前の立替えが必要。

このように、経済的に困窮している家庭が必ずしも就学援助を受けている訳ではなく、認定されたとしても全ての費用が援助対象となっている訳でもないため、少しでも申請漏れをなくしつつ保護者負担軽減の取り組みを行うことが必要不可欠です。援助額拡大を目指す予算要望活動をはじめ、対象家庭に保護者負担をさせないよう、援助額の範囲内で教材選定を行う等の視点も必要ではないでしょうか。

最後までご覧いただきありがとうございます。掲載内容以外にも市内事務職員は様々な保護者負担軽減の取り組みを進めています。事務職員だけでは解決できない課題ですので、是非皆様のご理解・ご協力をお願いします!



# 江別市各校事務職員の皆様

## 【資料5】

江別市小中学校事務職員協議会  
江別市教育研究会事務職員部会

皆様におかれましては、日頃より義務教育費無償の実現を目指し、保護者負担軽減の実践に励まれていることと思います。

さて、江事協・江教研事務職員部会では、今年度も保護者負担軽減に関わる調査活動を実施し、各種研修会等で交流を進めてきたところですが、その交流意見の中で以下のような課題が挙げられました。

- 課題1) 保護者負担軽減の必要性や主旨について、教職員から十分な理解が得られていない。
- 課題2) 過年度において公費化済みの教材が、新年度において教材選定担当者が代わることにより、保護者負担に戻ってしまう実態がある。
- 課題3) 例年、教材選定期間が春季休業中の短期間のため、事務職員から公費化済み教材の周知徹底が難しい。

このような課題を克服するために、改めて各校においては、自校で公費化している教材は何か、学年教材費に含めない教材は何かといった内容を、適切な時期に迅速に教職員へ周知することが必要であると考えます。

つきましては、各校において下記の実践に取り組んでいただきたいと思っておりますので、ご協力をお願いします。

### 記

内容	別シート【様式】「学校徴収金(教材費)減額の取り組みについて」をベースに、各校の実態に応じて体裁や文言を整えながら公費化済教材を洗い出し、教職員への提示資料として活用する。
時期	新年度計画会議及び4月初旬(教材選定時)

※4月当初において、事務職員が異動・退職等に該当する場合は、旧年度の事務職員が資料作成の上で新年度の事務職員へ確実に引き継ぎ、新年度の事務職員が教職員へ提示することとさせていただきます。

※保護者負担軽減の取り組みの必要性や主旨については、平成30年12月発出の教職員事務だより「絆」を同時に配布するなど、実態に応じて周知の取り組みをお願いします。





事務職員

## 平成31年度 学校徴収金(教材費) 減額の取り組みについて

日頃より、保護者負担軽減の取り組みにご理解・ご協力をいただき、感謝申し上げます。平成31年度につきましても引き続き取り組みを推進していきます。

本校では、これまで学校徴収金(学年教材費等)として保護者が負担していた教材について、可能な限り学校配分予算での購入(=公費化)を推進し、徴収額の減額を進めているところです。

つきましては、過去に保護者が負担していた教材の内、平成31年度学校配分予算(公費)で購入することとしている教材について、下記一覧にてお知らせいたしますので、ご確認ください。

**留意点～教材選定・教材購入計画立案時には、以下の点にご留意願います。**

- ・表中の教材については、教材購入計画に含めない。
- ・前年度の徴収額を超過しないことを原則とする。
- ・公費化により生じた余剰額は、できる限り他の教材に充てることなく直接徴収額減額に繋げる。

## 記

## 公費化済教材一覧

公費化教材名	学年	購入単位	1人あたり平均軽減額	開始年度
みんなの学習クラブ	全	合計160,000円+TAX 生徒1人500円超過分 公費負担47300円	188円	2019
名札	1年	プレート50個@3489 (2018まで216円+校章+学級章)	70円	2019
身分証明書	全	マルチカード 1000人@4094 ラミネートフィルム 100枚@334 (2017まで202円生徒手帳)	7円	2018
ルーパーファイル	全	総合 1人に付き年間1冊 25冊@2420	97円	2018
PPフラットファイル(A4-縦)	1年	音楽 1人につき3年間1冊 100冊@11588	116円	2016
クリアブック(A4-20入り)	1年	家庭科 1人につき3年間1冊 80冊@9668	121円	2016
フラットファイル(A4-縦)	全	総合 1人に付き年間1冊 100冊@2116	21円	2016
フラットファイル(A4-縦)	全	道徳 1人に付き年間1冊 100冊@2116	21円	2016
PPフラットファイル(A5-縦)	全	行事 1人に付き年間1冊 10冊@1080	108円	2016
理科消耗品	全	実験教材 ※年度によって変動あり	200円	
書道半紙	全	年間4箱(1000枚)@1836	30円	

2019年4月

事務管理係

## 平成31年度 学校徴収金(教材費) 減額のとりにくみについて

今年度も昨年度に引き続き、本校では保護者の負担軽減を推進していきます。

これまで学校徴収金(学年教材費等)として保護者に負担していただいた教材を、できるだけ学校配分予算のなかで購入するようにして、徴収額の減額をすすめてきました。

先日の職員会議で確認したとおり、下記一覧の教材については、今年度の学校配分予算で購入しますので、再度確認してください。

**留意点～教材選定・教材購入計画立案時には、以下の点にご留意願います。**

- ・表中の教材については、教材購入計画に含めない。
- ・前年度の徴収額を超過しないように留意すること。
- ・現時点で購入する品目(品名)が決まっていない教材に係る予算は計上しないこと。

## 記

## 学校予算で購入する教材一覧

教材名	学年	保管場所・購入数等	備考
氏名ゴム印	全	年度初に担任へ	教務係発注
白画用紙4切	全	ホール物品庫棚に常時2㍻保管	使用者は在庫が無くなる前に事務係へ伝えること
色画用紙4切	全	ホール物品庫棚に適当数保管	〃
模造紙	全	ホール教材庫内に適当数保管	〃
フラットファイル(A4-S)	全	印刷室に保管(児童一人2冊目処)	〃
書道半紙	全	印刷室に適当数保管	〃
版画用紙	全	教材室に適当数保管	〃
版画インク	全	教材室に適当数保管	〃
粘土(土器作り)	全	教材室に適当数保管	総合係発注
植物種・土・肥料	全	普通教室等で保管	学級担任発注
家庭科実習用調味料	全	家庭科コーナーに適当数保管	使用者は在庫が無くなる前に事務係へ伝えること

※学校予算の執行状況により、学校で購入する教材品目が変更する場合があります。

※1年生が使用する「あさがお支柱・鉢」、「おはじき」、「色板」等は学校備品として用意します。

※教材費購入に係り、今後も引き続き、学校予算のなかでも過半数を占める「印刷」経費の削減への協力をお願いします。

## 学級教材費等の予算案について

1年間の学習内容を見通した予算の立案と、計画的な執行ををすすめてください。

(1) 予算に計上する教材等の内訳

テスト、ドリル類 ・図工教材 ・理科、生活科教材  
総合教材 ・学級写真代 500円 等

(2) 昨年度の各学年の徴収金額(参考)

1年生 5,400円	4年生 6,160円
2年生 5,200円	5年生 6,430円
3年生 6,140円	6年生 6,910円

(3) 別途購入していただく教材(物品)

1年生鍵盤ハーモニカ・絵の具セット 3年生リコーダー、習字道具  
4年生彫刻刀、5年生裁縫セット 等

※その他学年で統一した方がよい教材については、別途徴収する。

(4) その他

① 6年生卒業アルバムは、保護者と相談の上決定し必要ならば、別途徴収。② 徴収方法は、保護者口座( 銀行)から、年2回口座振替する。

(前期5月末日・後期11月末日)

③ 予算案を4月12日(金)までに事務管理係へ出してください。

共有フォルダ内の「共通」-「2019年度学年会計簿」の様式(エクセルデータ)をお使いください。

④ 各学年の予算案は17日職員会議で確定し、20日学級懇談会でお知らせする。

⑤ 臨時的な必要経費として徴収した現金でも、必ず通帳に入金(入金又は支払いまでは一時的に金庫へ保管)する。

⑥ 決算報告を3月の最終通信もしくは、その前の通信に載せる(家庭への決算報告書には、必ず担任のEJ、校長の印が押EJされていること)。取扱い詳細は後日提示。

☆ 保護者の負担軽減を念頭に、予算編成をすすめてくださし、。

## 小学校P T A (一般) 会計 会費値下げにむけて

### 1 会費値下げの理由等

①近年、繰越金が増えている状況があるため、会費の見直し及び会務財政の健全化をすすめる。

H29年度:50,753円 → H30年度:89,085円 → H31年度:98,089円  
(H31年度は繰越金は、3月までに卒業記念品代:3X1,080円=3,240円支出した場合)

②市内学校全体で、保護者負担軽減のとりくみが積極的にすすんでおり、P T A会費についても、できる限りの減額を検討していく。

③従前より一般会計が財源不足に陥つた際は、特別会計から繰入をしており、仮に今後もそういう状況になった場合、そうした対応が可能である。

近年、資源回収へ協力のもと、P T A特別会計の収入も増え続けており、次年度繰越額が一般会計の繰越額を大きく超えている実態がある(次年度は20万円を超える見込み)。

④江別市では、準要保護家庭に支給されているPTA会費の上限がja願であり、本校P T A会費の年額を大きく超えているため、少しでも負担減をすすめたい。

### 2 会費金額の設定

現在の会費金額	年額4,200円(350円X12ヶ月)
	↓
提案予定の会費金額	年額3,600円(300円X12ヶ月)

### 3 総会提案までの手順

・ 1/24役員会で検討・承認→2/14役員会・合同委員会で総会前に提示→

4月総会(予算案)提案・承認

会費の納入について、4月初めにお知らせの文書を発出し、学校諸費として学年教材費と同時に「 銀行」の口座振替で引落しします。

## D 小

### (4) 学年会計に関すること

- ① 担任は教材購入計画を立て、年間の学級教材費を決定する。
- ② 画用紙等の用紙類・フラットファイル等は市費予算で負担する。保護者の負担軽減を考え、必要最小限の購入金額にとどめる。
- ③ 徴収方法は、 銀行の自動払込による口座振替で2回払い（5月・11月）とする。
- ④ 教材費は学年毎の通帳に入金し、使用するとき以外は金庫で保管する。
- ⑤ 払い戻しの際は教頭に、金融機関の払戻請求書に銀行印を押してもらう。
- ⑥ 7月・12月・3月の業者支払日は事務が調整し、その日程に合わせて払戻日を決定する。
- ⑦ 年度末に決算をし、管理職の監査を受けた後、保護者に決算報告をする。

### (5) 給食事務に関すること

給食事務担当者としての事務処理を行う。

1 各予算について

(1) 市配分予算

課題	<p>①需用費関係</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今年度印刷関係用品(紙・トナー・インク・コピー)の購入は2,047,000円で全需用費配分(3,691,500円)の55%を占めています。今年度は行事が錯綜していたこともあり、例年より多かったと思いますが、出来るだけ節約して教科運営等に回したいと思います。</li> </ul> <p>②備品購入関係</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教材備品購入計画は本校では教務の担当ですが、他の予算との調整(今年は主に情報備品)の必要もありました。</li> </ul> <p>③その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>担当者(私)が、予算の全体構造を把握できていなかったことが原因で、皆さん方には何かとご不便をおかけしました。</li> </ul>
改善策	<p>①需用費関係</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>印刷経費を減らす方法として、サイボウズの活用を進める。特に行事反省の集約などはデータでやりとりすることで、集計の簡素化も図られるのでペーパーレス化を進める。(業務負担の軽減)</li> </ul> <p>③その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今年度執行実績データをしっかりと分析し、次年度の予算編成に活かす。</li> </ul>
次年度の方向性	<p>③需用費関係</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新年度の予算編成に向けた各種調査や情報収集には3月中に取り組む。</li> <li>具体的な予算執行の反省は予算案提案時に併せて提示します。</li> </ul>

(2) 学校諸費

課題	<p>①未納金の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>未納者9名(内要準認定5名)、未納合計〇〇〇〇円(内PTA会費〇〇〇〇円)</li> <li>実習教材費については、技術以外は納入実額を振分し、未納分について教科会計の中で調整していただいた。</li> <li>技術科については、他項目の未納額を相殺するため、納入実額よりも少ない額を振分た。(購入キット等の値引き額が大きいため対応していただいている)</li> </ul> <p>②諸費徴収項目について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>名札代は総額も少ないため、<u>項目の廃止を検討(保護者負担軽減)</u></li> <li>学級費で清掃用具などが購入されているケースが散見されるなど、学級費の使途に関する考え方がまちまちである。</li> <li>生徒会費について繰越金額が総予算の1割を超える状況となっている。</li> <li>生徒会費から部活動の各部活動費が32万円支出されているが、就学援助費の対象経費化(当面生徒会費とPTA会費。部活動費についても市教委で検討中)に伴い、分離についての検討が必要になるかもしれない。</li> </ul>
改善策	<p>①未納金の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2度の督促に対して反応がない家庭については、市教委による就学援助費との相殺を実施済。</li> <li>次年度については就学援助費の他に児童手当との相殺を江別市子ども支援課と調整中。</li> <li>上記に対応するため、徴収項目の整理統合も検討する。</li> </ul> <p>②諸費徴収項目について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><u>項目を整理統合して、必要に応じて公費購入に切り替えることを検討(業務負担の軽減・保護者負担軽減)</u></li> <li>生徒会費から部活動費を分離する検討については、PTAにも説明済み。</li> </ul>

次年度の方向性	①未納金の状況 ・未納により授業進行に支障が出ないように、公費の積極的活用をすすめる。 ②諸費徴収項目について ・名札代は項目を廃止し公費購入とする。 ・学級費 300 円を廃止し生徒会費と統合する。生徒会費は繰越金の漸減を展望し 200 円アップに止めることも検討→事務職員が生徒会会計サポートに入る。(業務負担の軽減・保護者負担軽減) ・学校予算書において、公費負担するものの内容をより明確にする。
---------	--

### (3) その他の会計予算

課題	①進路費 ・事務用品など公費支出が望ましい物品の購入について改善を要する。
改善策	①進路費 ・公費負担可能な内容の検討を行い、保護者負担軽減につなげる。 ・郵券代については、直ちに全額を公費化することは困難だが、もう少し学校郵券の割合を増やす。 ・将来的には「進路の手引き」と「写真代」のみになるよう取り組む。
次年度の方向性	①進路費 ・事務用品は公費支出とする。(約 1 万円) ・進路情報誌 (1,000×4 組×2 回) は、図書購入費で購入する ・上記の公費化により次年度より 100 円減額を検討

## 2 新年度予算編成に向けて

(1) 年度当初のスムーズな予算執行のため、事前調査を行います。

- ①早期に必要となる備品の購入に対応するため
- ②年間の活動の中で、例年以上に多額の経費が必要となる場合に対応するため
- ③新たな活動のために、多額の経費が必要となる場合に対応するため
- ④上記以外のことについても、各担当と面談を行うのでよろしくお願いします。

(2) 調査の回答について

- ①サーバー2018>保美事管部>みんなの報告>新年度予算編成に向けた調査>予算編成調査で回答
- ②回答者名ファイルで同じフォルダに格納してください。
- ③「回答ないから予算つけない」ということではなく、あくまで準備という意味合いです。



平成 31 年度 学校徴収金（教材費）減額の取り組み

日頃の印刷経費等の軽減、節約の取り組みのご協力により、消耗品費の確保を少しずつできるようになって来ました。そこで、学校配分予算から、教材費で購入していた消耗品を学校配分予算で購入して行く取り組みを進めていきたいと思ひます。保護者負担軽減の取り組みの一環として今後も継続していきたく思ひます。

以下の物品の購入を実施するにあたり

- ・ 学年教材費の計画から除く
- ・ 前年度の金額を超えない、できれば減額で計画の2点を考慮して頂けたらと思ひます。

①氏名ゴム印	全学年	今年度実施教材等
②画用紙	全学年	
③色画用紙	全学年	来年度より追加で実施
④半紙	使用学年	
⑤フラットファイル(紙ファイル) 1人1冊	全学年	

※教材予算の計画では、保護者からの徴収金額が増額にならないように配慮をお願いします。



# 平成31年度 教材購入一覧

N小

	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	ひかり学級
<b>テスト類</b>	国語テストA(プラス)期末あり(ぶんけい) 980	国語テストA(プラス)期末あり(ぶんけい) 980	国語テストPB(公文) 900	国語テストPB(公文) 900	国語テスト(青葉AのB) 820	国語テスト(青葉AのB) 820	社会テスト(青葉AのB) 820
	算数テストA(プラス)期末あり(ぶんけい) 980	算数テストA(プラス)期末あり(ぶんけい) 980	算数テストPB(公文) 900	算数テストPB(公文) 900	社会テスト(青葉AのB) 820	社会テスト(青葉AのB) 820	理科テスト(青葉AのB) 820
	かんじスキルアップ(上下)(ぶんけい) 700	まんてんスキルかんじ(上下)(新学社) 960	理科テストPB(公文) 900	理科テストPB(公文) 900	算数テスト(青葉AのB) 820	算数テスト(青葉AのB) 820	算数テスト(青葉AのB) 820
	さんすうの力(上下)(ぶんけい) 1000	算数プリント(上下)(ぶんけい) 940			理科テスト(青葉AのB) 820	理科テスト(青葉AのB) 820	理科テスト(青葉AのB) 820
	3660	3860	2700	2700	3280	3280	1640
<b>ドリル類</b>	ひらがなのれんしゅう(ぶんけい) 370	しよしゃノート(ぶんけい) 620	あかねこ漢字スキル(教出) 1080	あかねこ漢字スキル(教出) 1080	国語ドリル(ぶんけい) 980	国語ドリル(ぶんけい) 980	国語ドリル(ぶんけい) 980
	しよしゃノート(ぶんけい) 310		ぶんけい 形成的評価 算数プリント 940	ぶんけい 形成的評価 算数プリント 940	算数ドリル(ぶんけい) 980	算数ドリル(ぶんけい) 980	算数ドリル(ぶんけい) 980
	なかよしけんぱんハーマニカ 260						
	940	620	2020	2020	1960	1960	1960
<b>ノート類</b>							
	0	0	0	0	0	0	0
<b>社会・理科・生活</b>			風やゴムのはたらき 170	光や電気のはたらきG II 420			
			あかりとじしゃく 390	空気と水 A型 230			
	0	0	560	650	0	0	0
<b>図工</b>	クルクルまわして(ぶんけい) 150	まどをひらいて(クラフテリオ) 150	ふわらいとプライム(紙粘土) 180	ふわらいとプライム(紙粘土) 180	アニメーションをつくろう(はくぶん) 230	アニメーションをつくろう(はくぶん) 230	アニメーションをつくろう(はくぶん) 230
	なにがでてるかな(ぶんけい) 150	昭和くしやくしやぎゆつ 140	トントンドンドンくぎうち名人 280	トントンドンドンくぎうち名人 280	アミアミアミーゴ(はくぶん) 280	アミアミアミーゴ(はくぶん) 280	アミアミアミーゴ(はくぶん) 280
	コロコロゆらりん(ぶんけい) 160	ときめきコンサート 160	MDFカラー版画板(大) 180	MDFカラー版画板(大) 180	一ばん多色はん画(中判)(はくぶん) 270	一ばん多色はん画(中判)(はくぶん) 270	一ばん多色はん画(中判)(はくぶん) 270
					らくらくテープカッター(はくぶん) 500	フォトスタンド(はくぶん) 790	らくらくテープカッター(はくぶん) 500
	460	450	640	640	1280	1570	1280
<b>家庭科</b>					小物入れ(ぶんけい) 270	エプロン(ぶんけい) 660	小物入れ(ぶんけい) 270
					エプロン(ぶんけい) 660		エプロン(ぶんけい) 660
				930	660	930	
<b>その他</b>		クリアファイルA4 220	クリアファイル(横入れA4) 220	クリアファイル(横入れA4) 220			
	0	220	220	220	0	0	0
<b>合計</b>	<b>5060</b>	<b>5150</b>	<b>6140</b>	<b>6230</b>	<b>7450</b>	<b>7470</b>	<b>5810</b>

## (1) 学年教材費について（教務係と連携）

保護者負担軽減の考えから、本校では、児童の学習に必要な下記のことを公費で負担することとする。事務係としては、今後も公費の配分などの様子を見ながら教務係ともよく相談のうえ、保護者負担軽減を進めていく。また、その内容を保護者にも知らせていく。（年度当初の参観日に口座振替のお知らせのプリントに内容を載せ、事務職員より保護者に説明。）過年度の市費予算執行のデータや市の財政の状況を把握し、検討を行う。

公費で負担した分をそのまま保護者負担分から引くことが理想ではあるが、少しでも保護者負担を減らすよう各担任に教材を精査してもらおうようお願いする。

1. 新入学児童用 カッター板（不足や経年劣化の場合に新規購入していく）
2. 児童 1 人当たり A4 フラットファイル 2 冊ずつ。（漢字の王様や委員会活動などの全校統一で使用する場合はこの数に含まれないものとする）
3. 教科用教材（今までは保護者に負担をお願いしていたもの）
  - ・ 1 年生生活科教材 あさがおセット（原則、学校にある在庫のものを使用する：平成 25 年度より継続）
  - ・ 2 年生生活科教材 ミニトマトセット（平成 25 年度より継続）
  - ・ 教室に設置するドリルや問題集（各学年人数分の補充、新規教科を充実させる際に購入する）
  - ・ 「予備費」は設定しない。（平成 27 年度より）

※ 学年教材費の公費負担分の支払いについては、各担任と連携し、請求書を事務職員に提出してもらうように依頼する。各担任から提出された請求書は、迅速に処理する。

## (2) 学校で用意する物について

① 平成 20 年度に学級費として児童 1 人当たり 500 円徴収していたものを廃止した。そのため、下記の用紙等については、公費で用意することとした。

- ・ 画用紙（八切・四切）
- ・ 半紙・書初用紙（小）
- ・ 版画用紙・インク
- ・ マス目模造紙
- ・ 色画用紙（四切）
- ・ プロッキー（各クラス 8 色入り 1 セットずつ）

- ・ 木工用ボンド
- ・ セロテープ
- ・ ガムテープ

② 総合的な学習の時間・生活科・調理実習・外国語活動・クラブで使用するもの  
ア 食材 で「売掛カード」を提示し、商品を購入する。「売掛カード」は金庫に保管している。

また、伝票の起票に必要なため、実施日・参加児童数・内容を事務職員が確認する。

- イ 植物の種・苗・肥料
- ウ その他、適時事務係に確認する。

③ 理科に係わる消耗品

- ア 薬品類 (炭酸水等も含む)
- イ めだか
- ウ その他、授業や実験に必要なものは適時事務係に確認する。

# 会計担当者会議

平成31年4月2日

企画部教務係

【学年会計担当】

1年( ) 2年( ) 3年( ) 4年( ) 5年( ) 6年( )

## 1. 学年会計処理について

- (ア) 下記ファイルを使うなどして会計簿を作成してください。
- (イ) 支出したのものには必ず領収書を添付(領収書綴り)し、領収書と出納簿が照応するように番号をつけてください。
- (ウ) 転出児童への返金も領収書をもらって下さい。(様式は自由)

Srv→ 04 企画部→教務係→ 17 学年会計→ 2019 年度学年会計→学年会計形式

## 2. 会計監査について

- (ア) 以下の中間決算(10月)・年度決算(3月)時には、校長先生の監査を受けます。
  - ① 10月2日(水)：前期(4月～9月)の学年会計
  - ② 3月16日(月)：後期(10月～3月)の学年会計
- (イ) 年度決算については、学年便りにて保護者に決算報告を行って下さい。
- (ウ) 年度末の監査が終わったら、会計簿、通帳、領収書綴りは係へ提出して下さい。

【決算時提出物】○会計簿 ○通帳 ○領収書綴り

## 3. 業者支払日について

- (ア) 区切り毎(夏休み前・9月末、冬休み前・3月上旬)に、「業者支払日」を設定しますので、その日までに支払いの準備をしておいてください。

## 4. 通帳について

- (ア) 口座名は「第〇学年」となっているので、毎年会計担当者の名義変更をしてもらうこととなります。学年始休業のうちに時間をみつけて「信用金庫 支店」にいき、通帳の名義変更をしておいてください。(関係書類は事務職員より)
- (イ) 年度末には、~~次年度の「名義変更」~~のための書類の準備にご協力ください。

## 5. その他

- (ア) 「総合的な学習・生活科教材」は保護者から徴収する教材費ではなく、別途配分予算から支出されることとなります。(発注は各学年で～市経理がきく業者)その都度、事務職員へお知らせ下さい。
- (イ) 途中転出児童への返金の場合、保護者へ説明を。PTCA会費は事務職員へ連絡。

# 新年度使用教材の選定に関わって

平成31年4月2日

企画部教務係

## 1. 選定に関わって

(ア) 教材見本は、多目的室に学年ごとに置いてあります。

(イ) あゆみの作成の関係から、テストのうち、毎年1教科は光文のものを選ぶようにしてください。

(ウ) 以下の教材については、学校消耗品で購入されています。

① 版画用インク（黒）、版画用紙

② 習字用半紙

(エ) 2年、6年の学力テスト代（610円）については、①テスト・ワーク・ドリルの項目に記入する。\*保護者には、別途お便りの中でお知らせする。3・4・5年は市費。

## 2. 教材購入計画作成について

(ア) 昨年度の「教材費・PTCA会費納入一覧表」も参考にしてください。

(イ) 教材の変更、物価の変動などがあるので教材費の増減はあると思いますが、大幅な増額とならないように配慮願います。

(ウ) 口座振替の関係で、教材費（①～④の合計）は、「3」で割れる金額にしてください。

(エ) 選定が終わりましたら、下記の「教材購入計画表」に入力してください。

Srv→ 04 企画部→教務係→ 17 学年会計→ 2019 年度学年会計→ 2019 年度教材購入計画表
---

(オ) 多目的室の使用に支障がないように、なるべく早く片付けをしたいと思しますので、  
入力は春休み中にお願いします。

(カ) 全ての学年の選定が終わったら、一覧表をもとに前後の学年の金額を比較し、微調整があるかもしれません。

## 3. 教材見本廃棄について

(ア) 教材見本を廃棄する場合は、分別の上、廃棄をお願いします。

# 2019年度

## 教材費・PTCA会費等納入一覧表

### 小学校

年	①テキスト・ワーク・リール		②図工教材		③理科・家庭科・その他の教材		④学級活動費		⑤総合的な学習の場・生徒会教材		⑥共 通		⑦PTCA会費等		合 計		
	教材名	単価	教材名	単価	教材名	単価	教材名	単価	教材名	単価	教材名	単価	教材名	単価	教材費	PTCA会費	
一	国語テキスト上下(先文書院)	800	なにがでてくるかな	130	たんけんバツク	570	色画用紙	100	ポスターセット	800	スポーツ振興センター	460	PTCA会費	2600	教材費	4290	
	算数テキスト上下(先文書院)	800	紙皿、紙コップ、食器	150	掲示用ホルダーA4×2	200	シール、テープ	100	ポスターA4×2冊	600	PTA安全互助会	410	PTCA安全互助会	200	PTCA会費	2800	
	ひらがなのれんげう(先文書院)	370									(児童分)	(保護者分)		共通	870		
	カタカナテキスト(先文書院)	300															
二	かんじテキスト上下(ぶんけい)	700															
		2870															
	国語テキスト上下(先文書院)	800	カラーペーパー	280	鉛筆、たけひこ、エナメル線	840	シール・画用紙	200	ミッドナイト	600	スポーツ振興センター	460	PTCA会費	2600	教材費	5610	
	算数テキスト上下(先文書院)	800	しやしやきゆう	150	種・苗	60		60	ポスターA4×2冊	600	PTA安全互助会	410	PTCA安全互助会	200	PTCA会費	2900	
三	漢字テキスト上下(先文書院)	980	紙コップ・ストローなど	40													
	算数ドリル上下(先文書院)	980	液体ねんど	40													
	書きノート(先文書院)	600	カラーセロハビ	80													
		4770															
四	国語テキスト上下(新学社)	820	紙粘土とペーパーナイフ	270	型紙と磁石(イナ)	360	クリアポケットファイル	140	クリアポケットファイルA4	140	スポーツ振興センター	460	PTCA会費	2600	教材費	6180	
	算数テキスト上下(新学社)	820	ペン・ボール	20	風やごまのはたらき	180	画用紙	60	画用紙	600	PTA安全互助会	410	PTCA安全互助会	200	PTCA会費	2800	
	理科テキスト上下(先文書院)	800	作品・バツグ(昭和)	90	花の種・苗	60											
	漢字の学習上下(ぶんけい)	980	型紙	50													
五	算数ドリル上下(先文書院)	980	木村	100													
	書きノート(ぶんけい)	310	釘	100													
		4510															
	国語テキスト上下(新学社)	820	ゴキブリとトンボ	290	電気と光型	190	用紙	80	紙ファイル	40	スポーツ振興センター	460	PTCA会費	2600	教材費	7260	
六	算数テキスト上下(先文書院)	820	ゾウとペン	300	空気と水	180	学習用ラベル	30	紙ファイル	35	PTA安全互助会	410	PTCA安全互助会	200	PTCA会費	2800	
	理科テキスト上下(ぶんけい)	820	ミニカルミラー	240	エプロン	680											
	理科テキスト上下(先文書院)	820	MDPカラー版画版(大)	180	種・苗	80											
	家庭科テキスト(同人)	300	窓あきパネル小Bセット	340	めだか	30											
合計	算数ドリル	960															
		4400															
		1030															
		640															
合計	紙粘土1/2	1035															
		120	種・苗	60	画用紙	70	紙ファイル	40	スポーツ振興センター	460	PTCA会費	2600	教材費	8100			
	国語テキスト上下(先文書院)	800	ラ・水のり	80	調理実習費	300											
	算数テキスト上下(先文書院)	800	くるくるラングラー	180	チャップリン	580											
合計	社会テキスト上下(教育同人)	820	メタルフォート	800													
	理科テキスト上下(新学社)	820	くらぶ材料粘土	600													
	算数ドリル上下(教育同人)	980	MDPカラー版画版(大)	180													
	家庭科テキスト(教育同人)	300		1960													
合計の欄の金額が実際に徴収する金額になります。																	

④の学級活動費では児童一人あたり200円を別途に市予  
算より補助しています。

⑤欄掛の部分は市の予算  
で購入しますので、前年度並  
みで算出お願いします。